

基 本 調 査 票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 6 年 11 月 1 日

設置・運営主体	公益財団法人鉄道弘済会		
設置主体	公益財団法人鉄道弘済会		
経営主体	公益財団法人鉄道弘済会		
事業所名 (施設名)	戸田駅前保育所（おひさま保育園）	種別	保育所
所在地	〒 335-0021 埼玉県戸田市新曽 2 1 3-4		
電 話	048-447-8860		
FAX	048-447-8861		
Email	ohisama-ho@kousaikai.or.jp		
U R L	https://www.kousaikai.or.jp/sukoyaka/toda/		
施設長氏名	松岡 好栄		
調査対応担当者	松岡 好栄 (所属、職名：戸田駅前保育所 園長)		
利用定員	60 名	開設年	平成 16 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
保育理念：一人ひとりの子どもを大切に、保護者や地域社会から信頼され、選ばれる保育所を目指す。 保育方針 ○自然に触れ、季節の移り変わりを感じながら、豊かな心を育むとともに友達や地域社会の様々な触れ合いのなかで、豊かな愛情や信頼を深める。 ○バランスのとれた食事、季節感のある食事を取り入れ、食べる楽しさを味わう。食への感謝の気持ちを大切に、野菜作りやクッキングなどを通して食への興味、食べる意欲を育てる。 ○様々な遊びを楽しむ中で、十分に身体を動かし、自ら考え活動し、表現することの楽しさや達成感を味わえる保育を目指す。			
開所時間 (通所施設のみ)	平日：7：00～20：00、 土曜日：7：30～18：30		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定 員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	10	10	1		5
1歳児	10	10	1		4
2歳児	10	11	1		3
3歳児	10	13	1		2
4歳児	10	14	1		1
5歳児	10	13	1		1
計	60	71	6	—	—
（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。					

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数		31 人	
うち	保育士	24 人	保健師・看護師 1 人
	栄養士・調理員	4 人	その他（ 園長・事務 ） 2 人
非常勤職員数		4 人	（常勤換算 1.33 人）
うち	保育士	2 人	（常勤換算 0.59 人）
	保健師・看護師	0 人	（常勤換算 0 人）
	栄養士・調理員	1 人	（常勤換算 0.23 人）
	その他（ 用務 ）	1 人	（常勤換算 0.51 人）
（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。			
（2）前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 0 人	非常勤： 6 人
	退職	常勤： 2 人	非常勤： 3 人
（3）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		43.3 歳	（ 40.3 歳）
（4）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		7.7 年	（ 8.1 年）
（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。			

【本来事業に併設して行っている事業】

（保育所の場合）

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	—
延長保育	○	月2,500円～4,000円
休日保育		
障害児保育	○	—
一時保育	○	半日1,000円、1日2,000円
地域子育て支援センター		
乳幼児健康支援一時預かり事業（病後児保育）		
アレルギー等対応給食	○	—
その他（事業名： 子育て支援事業 ）	○	
（注）実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。		

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・令和 6 年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）

23 人

・ボランティアの業務

日常保育のお手伝い、夏祭りや運動会の大型行事の手伝いなど。

【実習生の受け入れ】

・令和 6 年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士 人

介護福祉士 人

その他 3 人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	629.68 m ²	
	児童1人あたり	10.49 m ² (計算式：建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	197.4 m ²	
	児童1人あたり	3.29 m ² (計算式：園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	☐ 1. はい ☒ 2. いいえ
	耐震	☒ 1. はい ☐ 2. いいえ
(4) 建築（含大改築）年 平成 16 年		

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・保護者役員会を設置し、提供しているサービスについて意見を聞く機会を定期的に設けている。
- ・保護者が保育に参加していただき、子どもたちが園でどのような生活をしているのかを見て体験する「保育参加」を年2回設けている。保育参加後は感想や意見なども把握できるよう懇談を行っている。
- ・クラス懇談会を年2回行っており、その中で園に対する意向や要望などを把握する場を設けている。
- ・面談を年2回行っているが、保護者の要望に応じてその都度行えるように体制を整えている。
- ・大型行事後は「アンケート」を行い、保護者が自由に意見を述べられるように努めている。
- ・3年に1回法人本部による「利用者アンケート」を行い、園に対する意向や要望などを把握している。
- ・苦情などの解決を中立的に且つ適切に図るため、第三者の立場に立つ第三者委員制度を設置している。
- ・意見箱を玄関入口に設置し、無記名でも投書できる環境を設けている。

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・JR埼京線戸田駅から徒歩3分の駅型保育所でありながら公園に隣接した自然環境と、暖かみのある木造平屋建て園舎で生活している。
- ・地域交流活動の一環として、地域の園児たちとのサッカー教室や高齢者施設を訪問して世代間交流などを行っている。
- ・地域の中学校の職業体験（3DAYS）、高等学校のインターシップ、ボランティア等は一年を通じて受け入れを行っている。
- ・子育て支援センター（休止）を併設し、地域の親子向けの子育て支援プログラムを日々用意している。休止期間中は自主事業として親子で参加できる子育て講座を実施している。
- ・野菜作り、チャイルドクッキング、行事食などを通して食を大切にする気持ちを育てている。
- ・給食・おやつへの掲示、レシピ紹介、食育だよりの配布、食事の様子を掲示するなど、家庭への食育活動に繋がる取り組みを行っている。
- ・運動遊びなどで身体を動かし達成感を味わい最後まで諦めない気持ちを育てている。運動遊びの成果は運動会で発表している。
- ・園児一人ひとりを大切に、子どもの育ちを保護者とともに支援している。

【第三者評価の受審状況】

- ・ 受審回数（前回の受審時期）

4 回 （平成 30 年度）